



2-23-01

GP-2152

#5
4/17/01
A.W.

ATTORNEY DOCKET NO.: 69576

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant : SHIBA et al.
Serial No : 09/745,122
Filed : December 20, 2000
For : INFORMATION PROVIDING.....
Art Unit : 2152
Examiner :
Dated : March 21, 2001

Hon. Commissioner of Patents
and Trademarks
Washington, D.C. 20231

RECEIVED
MAR 27 2001
Technology Center 2100

PRIORITY DOCUMENT

In connection with the above-identified patent application, Applicant herewith submits a certified copy of the corresponding basic application filed in

JAPAN

Number: 362932/99

Filed: 21/December/1999

the right of priority of which is claimed.

Respectfully submitted
for Applicant(s),

By:

John James McGlew

Reg. No.: 31,903

McGLEW AND TUTTLE, P.C.

JJM:jms

Enclosure: - Priority Document

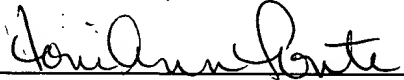
69576.9

DATED: March 21, 2001
SCARBOROUGH STATION
SCARBOROUGH, NEW YORK 10510-0827
(914) 941-5600

NOTE: IF THERE IS ANY FEE DUE AT THIS TIME, PLEASE CHARGE IT TO OUR DEPOSIT ACCOUNT NO. 13-0410 AND ADVISE.

I HEREBY CERTIFY THAT THIS CORRESPONDENCE IS BEING DEPOSITED WITH THE UNITED STATES POSTAL SERVICE AS EXPRESS MAIL, REGISTRATION NO. EL450910827US IN AN ENVELOPE ADDRESSED TO: COMMISSIONER OF PATENTS AND TRADEMARKS, WASHINGTON, D.C. 20231, ON March 21, 2001.

McGLEW AND TUTTLE, P.C., SCARBOROUGH STATION,
SCARBOROUGH, NEW YORK 10510-0827

By:  Date: March 21, 2001



日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

1 9 9 9 年 1 2 月 2 1 日

出 願 番 号
Application Number:

平成 1 1 年 特 許 願 第 3 6 2 9 3 2 号

出 願 人
Applicant (s):

株式会社東京機械製作所

RECEIVED

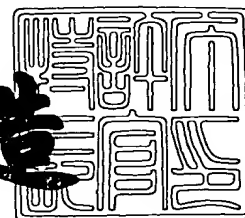
MAR 27 2001

Technology Center 2100

2 0 0 1 年 1 月 5 日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出 証 番 号 出 証 特 2 0 0 0 - 3 1 0 9 0 4 1

【書類名】 特許願

【整理番号】 TK-1149

【提出日】 平成11年12月21日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G09B 1/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都目黒区上目黒 3 - 4 4 - 1 9

 【氏名】 芝 良計

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都東大和市狭山 5 - 1 0 2 8 - 2

 【氏名】 宮内 忠二

【特許出願人】

 【識別番号】 000151416

 【氏名又は名称】 株式会社東京機械製作所

【代理人】

 【識別番号】 100074848

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 森田 寛

【選任した代理人】

 【識別番号】 100081640

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 堀 靖男

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 012564

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報提供システム及び情報提供方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 1 次情報とともにマスメディアによって伝達される識別符号と、

この識別符号と同一の識別符号を付されてウェブ（W e b）サイトに公開された前記 1 次情報に関連する内容の 2 次情報と

を備え、

1 次情報とともに伝達された識別符号を手がかりに、オートパイロットによってウェブサイトに公開された 2 次情報を自動取得できるように構成したこと

を特徴とする情報提供システム。

【請求項 2】 1 次情報とともにマスメディアによって識別符号を伝達するとともに、

この識別符号と同一の識別符号を付した前記 1 次情報に関連する 2 次情報をウェブサイトに公開し、

1 次情報とともに伝達された識別符号を手がかりに、オートパイロットによってウェブサイトに公開した 2 次情報を自動取得できるようにしたことを特徴とする情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】

本発明は、マスメディアによる情報伝達、例えば出版や放送を介しての一方通行の情報伝達における伝達内容が、さまざまな条件のために事象の概要にとどまりがちなのを補うための情報提供システム及び情報提供方法に関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

例えば、報道に代表されるマスメディアによる情報の大量提供、大量伝達の活動は、その特徴として公開性、同時性、速報性、情報提供者主導性を有し、膨大

な享受者を対象として情報提供者側の、いわゆる情報の垂れ流しによって行われている。

【 0 0 0 3 】

他方、近年著しい発展をみせる通信ネットワークであるインターネットは、WW (W o r l d W i d e W e b) による文字、動画を含む画像、音声を使用しての情報伝達が可能となっており、ウェブ (W e b) サイトに公開された情報、例えばホームページなどに対して、情報を必要とする者がアクセスし、その情報を取得できるようになっている。

【 0 0 0 4 】

また、インターネットにおいては、プロバイダーを呼び出して利用開始 (ログイン) するまでの手続きを自動的に行うソフト機能 (オートログイン) や、プロバイダーを呼び出した後の利用開始 (ログイン) から利用終了に伴う接続の切り離し (ログアウト) 操作を自動的に行うソフト機能 (オートパイロット) が用意されており、オートパイロットを使用すると、検索条件や出力命令などが登録されている場合、ウェブサイトに掲載された情報の自動読み出しが可能である。

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、マスメディアによる情報の大量提供、大量伝達は、多種多量の情報を限られた伝達スペース、つまり例えば、伝達に使用する紙面、時間などで行うために、その内容がどちらかというと「事象の概要」ととどまりがちであり、突っ込んだ内容の伝達が行われないことが多かった。また、速報性、同時性を要求されることから、事象の発端と各節目においてのみ情報伝達が行なわれることが多く、継続的な情報の伝達はなされていなかった。そのため、情報の享受者にとっては、情報の内容の充実度や連続性の面で満足できない部分が存在していた。

【 0 0 0 6 】

他方、従来のインターネットによる情報提供は、情報を求める者が、ウェブサイトに掲載されている情報を検索しなければならず、目指す情報を検索するための適切な検索条件の設定が難しく、ある程度の慣れと知識が求められるものであった。また、検索条件で絞り込んだテーマに属する多くの情報から自分の目指す情

報を選びだす作業も、煩雑で時間がかかるものであった。

【0007】

また、オートログインやオートパイロットの機能を使用できても、単に端末操作が軽減されるにすぎないものでしかなかった。

【0008】

本発明は、上記の点に鑑みなされたものであり、マスメディアによる情報を享受する者における前記不満足部分を解消するために、より詳しい情報を提供するにあたって、情報を求める者が短時間、かつ極めて容易に目指す情報にたどりつけるようにするとともに、比較的安価でより詳しい情報を入手できる情報提供システム及び情報提供方法を提供することを目的としている。

【0009】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を解決するために、本発明の情報提供システムは1次情報とともにマスメディアによって伝達される識別符号と、この識別符号と同一の識別符号を付されてウェブサイト公開された前記1次情報に関連する内容の2次情報とを備え、1次情報とともに伝達された識別符号を手がかりに、オートパイロットによってウェブサイト公開された2次情報を自動取得できるように構成したことを特徴としている。

【0010】

そして本発明の情報提供方法は1次情報とともにマスメディアによって識別符号を伝達するとともに、この識別符号と同一の識別符号を付した前記1次情報に関連する2次情報をウェブサイト公開し、1次情報とともに伝達された識別符号を手がかりに、オートパイロットによってウェブサイト公開した2次情報を自動取得できるようにしたことを特徴としている。

【0011】

1次情報とウェブサイト公開された当該1次情報に関連する詳細な内容の2次情報とは、共通の識別符号が付されているので、この共通の当該識別符号を基にウェブサイトを検索することにより、求めようとする2次情報が容易に取得できる。

【0 0 1 2】

【発明の実施の形態】

図 1 は本発明に係る情報提供システムの一実施例概要構成を示している。

【0 0 1 3】

同図において、情報提供システムは、新聞に代表される出版によるマスメディア 1 やテレビ・ラジオに代表される放送によるマスメディア 3 によって提供伝達される 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 に「A 1 2 3」、「A 2 3 4」、・・・「A 6 7 8」及び「A 3 2 1」の如く区別のための符号（コード）が付された識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 と、当該識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 と同一の識別符号 7 1－1、7 1－2、・・・7 1－n が付されてウェブサイト 6 に公開された前記 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 に関連する 2 次情報 6 1－1、6 1－2、・・・6 1－n とを備えている。

【0 0 1 4】

前記 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 に付された識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 は、内容が相違する事象に関する 1 次情報 1 1 ないし 1 6 ごとに互いに相違する識別符号 2 1 ないし 2 6 が付される。また、例えば内容が同一の事象に関する 1 次情報 1 1、3 1 であれば、伝達するマスメディアの形態にかかわらず同一の識別符号 2 1、4 1 で差し支えない。なお、提供伝達するすべての 1 次情報の 1 つひとつに識別符号を付ける必要がないのは勿論である。

【0 0 1 5】

1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 に関連する 2 次情報 6 1－1、6 1－2、・・・6 1－n は、1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 に係る事象をより詳細に解説した情報、1 次情報に含まれる用語などを解説した情報、1 次情報の事象に関する経時に伴う状況の推移の継続的な解説などを文字・動画を含む画像、音声で公開した、1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 より具体的な内容を含む情報からなる。

【0 0 1 6】

そして、情報を求める者（以下「情報利用者」と称す）が検索対象とするエリアに、それぞれが関連する 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 の識別符号 2 1 ない

し 2 6 及び 4 1 と同一の識別符号 7 1 - 1、7 1 - 2、・・・7 1 - n を付されてウェブサイト 6 に公開される。

【0 0 1 7】

以上の構成によれば、マスメディア 1、3 によって 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 を享受した情報享受者は、1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 のなかのより具体的な内容を知りたい情報について、1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 のそれぞれに付された識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 をマスメディア 1 又は 3 から得る。

【0 0 1 8】

そして、公衆通信回線 8 を介してウェブサイト 6 と連結されている適宜な端末装置 5 によって、1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 のそれぞれから得られた識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 を検索条件として、オートパイロットの機能によりウェブサイト 6 の検索を実行させる。

【0 0 1 9】

ウェブサイト 6 に公開された 2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・6 1 - n には、それぞれに関する 1 次情報 1 1 ないし 1 6 及び 3 1 の識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 と同一の識別符号 7 1 - 1、7 1 - 2、・・・7 1 - n が付されているので、2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・6 1 - n を求める者、すなわち情報利用者は、極めて短時間に目指す 2 次情報 6 2 を探しあてることができる。また、オートパイロットの機能にダウンロード命令を登録しておくことにより、探しあてた 2 次情報 6 2 をダウンロードしダウンロードした 2 次情報 6 3 として取得することができる。

【0 0 2 0】

図 2 はウェブサイト 6 に公開した 2 次情報の識別符号の付与の仕方の他の実施例説明図を示している。

【0 0 2 1】

同図において、ウェブサイト 6 に公開した 2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・6 1 - n の識別符号 7 1 - 1、7 1 - 2、・・・7 1 - n には、図 1 の識別符号 2 1 ないし 2 6 及び 4 1 と同一の上記「A 1 2 3」、「A 2 3 4」、・・・「

「A 6 7 8」及び「A 3 2 1」の符号（コード）の他に、当該 2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・ 6 1 - n の内容についての分類、例えば国際特許分類の如き分類コード 1 7 1 - 1 及び出版日、発行日或いは放送日、場合によっては期限を表す年月日 2 7 1 - 1 が付されている。この分類コード 1 7 1 - 1 には、当該 2 次情報の内容に応じて、1 つの主分類と必要に応じ複数の副分類が付される。

【0 0 2 2】

この様に、2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・ 6 1 - n の識別符号 7 1 - 1、7 1 - 2、・・・ 7 1 - n に上記「A 1 2 3」、「A 2 3 4」、・・・「A 6 7 8」及び「A 3 2 1」の区別のための符号の他、少なくとも主分類の分類コード 1 7 1 - 1 や年月日 2 7 1 - 1 が付されているので、2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・ 6 1 - n を求める者、すなわち情報利用者が、探しあて取得した 2 次情報 6 2 のダウンロードした 2 次情報 6 3 から、次の様にして当該 2 次情報 6 2 に関連する他の情報を取得することができる。

【0 0 2 3】

すなわち、当該 2 次情報 6 3 には当該 2 次情報 6 3 に付いての、例えば識別符号 2 1 として「A 1 2 3」の他、少なくとも主分類、場合によっては複数の副分類の分類コード 1 7 1 - 1、年月日 2 7 1 - 1 が付されているので、当該分類コード 1 7 1 - 1 を基に公衆通信回線 8 を介してウェブサイト 6 と連結されている適宜な端末装置 5 によって、2 次情報 2 1 から得られた識別符号 2 1 の分類コード 1 7 1 - 1 を検索条件として、オートパイロットの機能によりウェブサイト 6 の検索を実行させる。

【0 0 2 4】

図 2 に示されたウェブサイト 6 に公開された 2 次情報 6 1 - 1、6 1 - 2、・・・ 6 1 - n には、識別符号として上記「A 1 2 3」、「A 2 3 4」、・・・「A 6 7 8」及び「A 3 2 1」の符号の他、分類コード 1 7 1 - 1、年月日 2 7 1 - 1 が付されているので、当該 2 次情報 6 2 に関連する他の情報を入手しようとする情報利用者は、極めて短時間に目指す 2 次情報 6 2 に関連する 2 次情報を探し出すことができる。そして、オートパイロットの機能にダウンロード命令を登録しておくことにより、探し出した 2 次情報 6 2 に関連する他の 2 次情報をダウ

ンロードしダウンロードした 2 次情報として取得することができる。

【0 0 2 5】

ここでは、識別符号として分類コード 1 7 1 - 1 を検索条件として、オートパイロットの機能によりウェブサイト 6 の検索を実行させる例を説明したが、2 次情報 6 2 に関連する他の 2 次情報の取得を、例えば何年或いは何年何月など年月日を特定したい場合には、識別符号としての分類コード 1 7 1 - 1 とともに年月日 2 7 1 - 1 を検索条件として、オートパイロットの機能によりウェブサイト 6 の検索を実行させるようにする。

【0 0 2 6】

図 2 に示された如く、ウェブサイト 6 に公開した 2 次情報についての識別符号に、当該 2 次情報の内容に関する分類コード及び出版日、発行日或いは放送日、場合によっては期限を表す年月日をも付しておくことにより、情報利用者が、探しあて取得した 2 次情報 6 2 のダウンロードした 2 次情報 6 3 から、当該 2 次情報 6 2 に関連する 2 次情報を容易に、かつ速やかに取得することができる。

【0 0 2 7】

【発明の効果】

以上説明した如く、本発明によれば、マスメディアで提供伝達された 1 次情報とこれに関する 2 次情報について、1 次情報とこれに対応する 2 次情報に同一の識別符号を付し、2 次情報をオートパイロットの機能が使用可能なウェブサイトに公開したので、1 次情報の享受者、つまり情報利用者の要求に応じて目指す 2 次情報の提供をするにあたり、情報利用者の手続きを極めて簡単な手続きにし、しかも短時間での自動検索が可能であるとともに、自動ダウンロードも可能であるようにすることができた。

【0 0 2 8】

また、2 次情報を提供するにあたって、情報利用者が短時間で 2 次情報を入手できるようにしたので、2 次情報を比較的安価に提供することができ、情報利用者の経費面での負担を軽減することができた。

【0 0 2 9】

さらに、情報利用者がオートパイロットの機能を使用して 2 次情報を入手する

ことが可能なので、このウェブサイトへの情報利用者のアクセス時間を必要最小限にすることができ、このウェブサイトへのアクセスの混雑を最小限にとどめることができた。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る情報提供システムの一実施例概要構成である。

【図 2】

ウェブサイトに公開した 2 次情報の識別符号の付与の仕方の他の実施例説明図である。

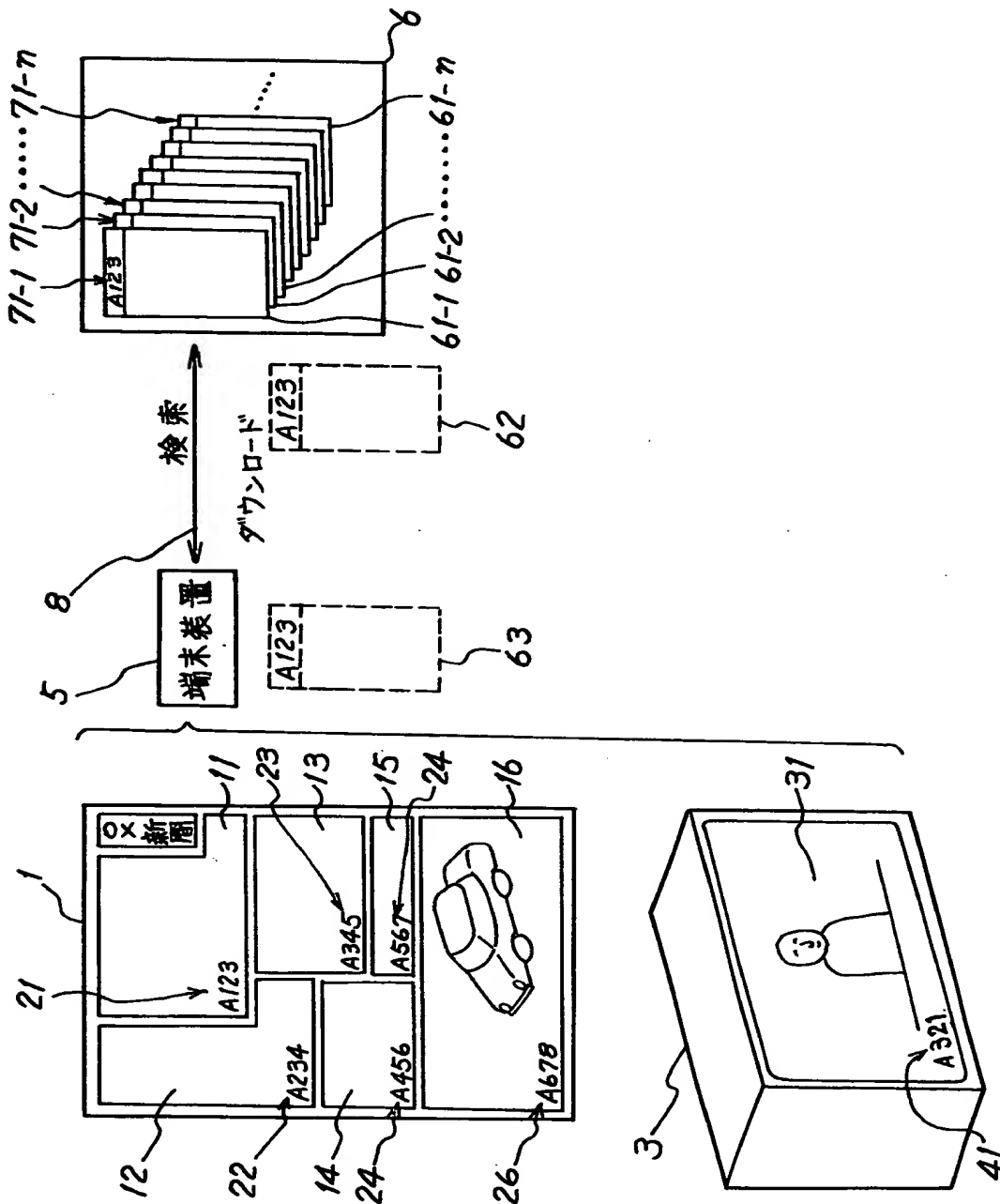
【符号の説明】

- 1 出版によるマスメディア
- 3 放送によるマスメディア
- 5 端末装置
- 6 2 次情報を公開したウェブサイト
- 8 公衆通信回線
- 1 1, 1 2, 1 3, 1 4, 1 5, 1 6, 3 1 1 次情報
- 2 1, 2 2, 2 3, 2 4, 2 5, 2 6, 4 1 1 次情報とともに伝達される識別符号
- 6 1 - 1, 6 1 - 2, . . . 6 1 - n 2 次情報
- 6 2 検索で探しあてた 2 次情報
- 6 3 ダウンロードした 2 次情報
- 7 1 - 1, 7 1 - 2, . . . 7 1 - n 2 次情報に付された識別符号

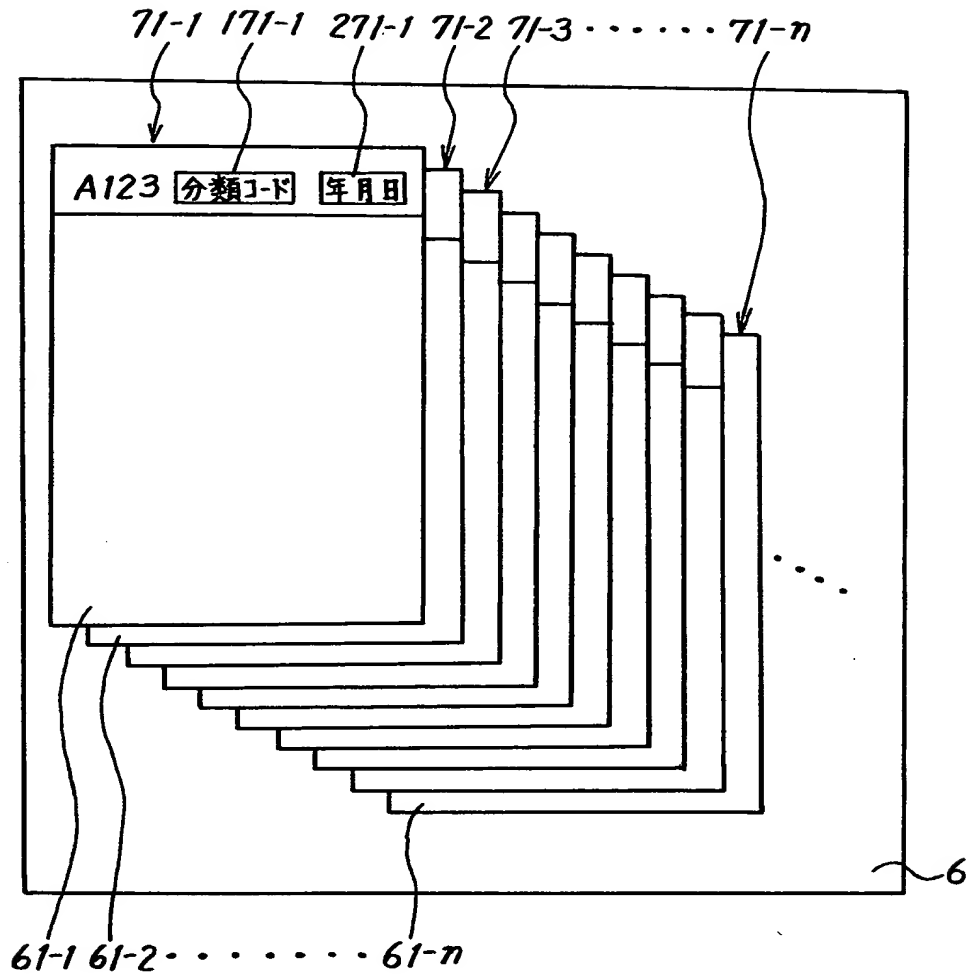
【書類名】

図面

【図 1】



【図 2】



【書類名】

要約書

【要約】

【課題】 マスメディアによる情報の不満足部分を、短時間かつ容易に更に詳細な情報にたどりつけるようにする。

【解決手段】 1次情報 1 1, 1 2, 1 3, 1 4, 1 5, 1 6, 3 1 とともにマスメディア 1, 3 によって伝達される識別符号 2 1, 2 2, 2 3, 2 4, 2 5, 2 6, 4 1 と、この識別符号 2 1, 2 2, 2 3, 2 4, 2 5, 2 6, 4 1 と同一の識別符号 7 1 - 1, 7 1 - 2 . . . 7 1 - n を付されてウェブサイト公開された前記 1 次情報 1 1, 1 2, 1 3, 1 4, 1 5, 1 6, 3 1 に関連する内容の 2 次情報 6 1 - 1, 6 1 - 2 . . . 6 1 - n とを備え、1 次情報 1 1, 1 2, 1 3, 1 4, 1 5, 1 6, 3 1 とともに伝達された識別符号 2 1, 2 2, 2 3, 2 4, 2 5, 2 6, 4 1 を手がかりに、オートパイロットによってウェブサイト 6 に公開された 2 次情報 6 1 - 1, 6 1 - 2 . . . 6 1 - n を自動取得できるように構成されている。

【選択図】

図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 1 5 1 4 1 6]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 1 3 日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝 5 丁目 2 6 番 2 4 号

氏 名 株式会社東京機械製作所